

①連絡事項

今大会の監督主将会議を下記のとおり開催します。限られた時間内に多くの説明・連絡事項を理解して頂くのは無理がありますので、今回も事前に本資料をご確認ください。

特に1団体から複数のクルーが出漕する場合は事前に参加者へ周知徹底をお願いします。

1. 大会期間中、ミニFM局を開局します。従ってレースの進捗状況を把握するためにFM受信機を艇内に持ち込むことを許可します。(86.0MHz)
2. 関西ボート連盟のホームページで大会記録速報を記載します。
<http://karal.jp>
なお、大会本部の電話は次のとおりです。
漕艇場2F本部 077-543-1223 (大会期間中;昼間)
新近江別館 077-537-1980 (大会期間中;夜間)

* 大会会場付近での乗艇練習や駐車場に関する注意事項は、別紙を熟読のこと。

②注意事項(特に安全について)

朝日レガッタ開催期間中は、次の事項をよく遵守し事故が発生しないよう十分注意して下さい。

1. 陸上において

- (1) 一般来場者の駐車場を準備していますが、台数に限りがありますので、応援の方はできるだけ公共交通機関をご利用ください。
新浜ヤード北(近江大橋の北側の広場)の駐車場をご利用ください。
(漕艇場付近及びコース図参照)
- (2) テントなどを設置する場合は、突風などで飛ばされないように固定など管理を徹底してください。
なお、設置物などが原因で損害が発生したときは設置責任者で対応して下さい。
(＊コース沿い湖岸公園内にロープを設置する場合は、しっかり固定し、昼夜でもはっきり目視確認できるようにすること)
- (3) 道路上で艇やオールの積み降ろしや積み込み等の作業は厳禁とする。
艇やオールの積み降ろしや積み込み場所については、フレンドマート向かい「唐橋公園駐車場」をご利用ください。(午前6時00分～午後7時00分まで)
「新浜ヤード」は(4月30日午前 6時以降から艇の積み降ろし)をお借りしています。
警備員の指示に従って下さい。
- (4) 艇は、別紙指定の艇置き場を使用し、**瀬田川河川敷には絶対置かないこと。**
- (5) コース沿いの道路横断は、必ず横断歩道を利用すること。
- (6) ゴミは必ず持ち帰って下さい。

2. 水上において

用具を十分に整備し、水上・陸上からの監視を配置するなど万全を期して出艇して下さい。

漕艇場付近での練習について

漕艇場屋上に黄色の吹き流しがある時(洗堰300トン放流中)は、流れが早くなり危険ですので、安全対策に気を配り無理な練習はしないようにすること。

日没後の練習は原則行わないこと。

やむを得ず練習するときは、艇首(白色灯)艇尾(赤色灯)の灯火(点滅灯が望ましい)をつけ、相手に存在を知らしめるとともに、自らも前方を注視し、衝突事故回避に万全を期すること。

回漕レーンのUターンを行う前後100mでのスタート練習はしないようにすること。

ポールおよび取水口(約700m付近)、浮きブイに接触しないように進行方向の安全確認をすること。

瀬田川での練習について

★石山寺以下下流は進入禁止(石山寺付近の広い場所でUターンする事)

★観光船(一番丸)の運行が石山寺港からJR鉄橋を通過し、近江大橋北まで回航するので、練習には十分注意すること。

★川の中央は、観光船(一番丸)や漁船の動力船が航行します。

石山寺港及びJR鉄橋下流右岸にある瀬田川新港は観光船が出入りするので注意すること。

なお観光船と出会った場合は、**岸側に避ける(川の中央の航路をあける)**ようにすること。

★観光船(一番丸)の運航は9:30～15:30(1日4往復)以外に臨時便も運行します。